



木次っ子の四季

～保護者・地域と連携する開かれた学校をめざして～ 校長:若槻 徹

加藤勲一郎先生と木次小



加藤 勲一郎 先生

みなさんは「加藤勲一郎先生」をご存じですか？戦後の昭和22年に初代日登中学校校長として、経済基盤の確立と民主的な村づくりを目指した教育を展開された郷土の偉人です。中でも学校教育に農業生産活動を取り入れた「産業教育」や中学生の心情を綴った作文集「ひのぼりの子」の綴り方の実践は全国的に有名になりました。戦後、新教育のあり方を模索していた時で、交流のあった哲学者・教育者の森信三は、加藤勲一郎先生を「戦後教育の巨人」と賛辞を送りました。

実は、私（若槻）は、その日登中学校の出身です。もちろん加藤校長先生が退職されて15年近く経っていましたが、その影響は少なくはなっていたと思いますが、学校栗園の下草刈りや文集は残っていました。中学生の私にも「加藤勲一郎先生」の名前は記憶にしっかり残っています。

戦後の復興期に子どもたちにたくましく生きる知恵や勇気を育んだ日登教育に取り組みされた加藤先生は、実は木次小学校の勤務の経験があります。31歳の青年教師として戦前の昭和11年に赴任されています。学校の沿革誌には以下の記述が残されています。

- ・昭和11年4月 2日 加藤訓導新任式举行
- 5月28日 加藤訓導海軍記念講話
- ・昭和12年4月 2日 加藤訓導告別式を行う
- 4月 5日 加藤訓導を木次駅に見送る

昭和7年に西日登小学校に赴任。昭和9年に「私の学級経営」を研究会で発表し、注目を浴びました。これまでは借り物の教育だった。教え子たちが世の中の荒波に飲み込まれることなく、人生の目標に向かって生き抜く力となる

「より強き教育」の必要性を説きました。知識の詰め込みや労働の強要では、未来を生きる子どもたちの「生きる力」にはならない。教師と児童が共に学び、共に働く自律と協同の精神が学級には大切であると述べ、県教育界でも注目されるようになりました。この学級経営論に感激した当時の木次小学校の校長先生（河上裕信氏）が働きかけ、引き抜いたとされています。

しかし、木次小学校での勤務はわずか1年のみです。実はこんな逸話が残っています。親友の秦金蔵先生（木次小ののちの教頭先生）の異動先が結婚相手の先生の勤務する学校（幡屋小）と同じになったため、加藤先生が身代わりになり、自分が1年で幡屋小学校に異動することになったそうです。一度決まった人事を自分が県担当者と交渉し身代わりになったという男の友情が裏側にはあったそうです。

1年ではありますが、木次小学校の先輩教師としての加藤勲一郎先生の存在を身近に感じています。そして、加藤先生の詩にこれからの教育のヒントがあるように思います。

「待つ教育」

加藤勲一郎

教育とは つめこむのか、作るのか、育てるのか、否、育つのだ。
 育つものは 待たねばならぬ。
 先生あなたは待てますか ほんとうに待つと言うことを知っていますか。
 何を待つのだ。
 時を待つのだ。
 花咲くに時あり 散るに時あり 実るに時あり
 潮時だ。
 潮時を見つけること この時を逸しないこと この時に適(かな)ふこと
 待つて時に適ふこと、これが教育だと思ふ(以下略)

福原宣明(1998)「魂の点火者－日登教育と加藤勲一郎先生－」より

「待つ教育」とは何もしないで待つのではなく、「備えつつ待ち、待ちつつ備える」。子どもを信じて待つ覚悟や子どもの成長したいと願う心に火をつける教師の姿勢が重要なのだと思います。

地域に根ざす本当の学力『正解のない課題に立ち向かい、解決していく力』を育てる教育が、今こそ求められています。

水泳学習



7月から水泳学習が始まりました。1週目は天候が不順でほとんどプールに入ることができませんでした。2週目からは天候に恵まれ、毎日水泳学習を行っています。本校の場合、校内のプールではなく、地域の旧「町営プール」に歩いて行っての学習となります。従って、移動時間も考えると2時間続き(90分)のプール学習もプールに入って指導できるのは実質は45分程度しかありません。限られた時間の中で、効率よく子どもたちの泳力を高めるためには、それなりに指導の工夫が必要です。どんどん泳がすことや的確なポイントの指導が行われています！

また、3、4年生は、専門の指導者の方を招いての「水泳教室」をそれぞれ実施しました。短時間でしたが、指導のお陰で子どもたちの泳力がアップしました！

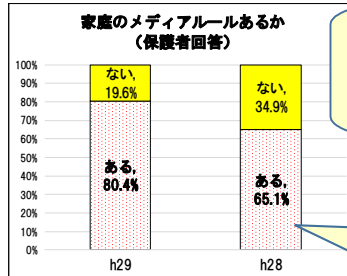


子どもたちは睡眠不足！

家庭での指導のお陰で、木次小児童の「メディアルール」や睡眠時間も増えてきて、改善が見られます。しかし、全国に比べるとまだ睡眠不足の傾向が見られます。夏休みに頑張れるといいですね！

平日睡眠時間	木次小学校(H29)	全国(H28)
小学4年生	8時間26分	(3、4年生) 8時間58分
小学5年生	8時間12分	(5、6年生) 8時間40分
小学6年生	7時間58分	

雲南市みんなてまもるじかん		
おきるじかん	ねるじかん	
1・2年生	よる9時まで	9時間30分しかねれない
3・4年生	よる9時30分まで	9時間
5・6年生	よる10時まで	8時間30分



H29の木次小の平日の睡眠時間です。まだ全国に比べて少ない状況です。少しでも早く子どもたちを寝かせましょう！

メディアルールがあると回答した保護者さんが15.3%増えました！すごいです！

充実した1学期が終わり、いよいよ夏休みを迎えます。今年の夏休みは、7月21日から8月27日までの38日間です。子どもたちが、この間、家庭や地域で過ごすこととなりますが、有意義な夏休みになりますようお願いしています。

【夏休み中の行事】

<7月>

- ・ 21日(土) 夏休み開始
- ・ 23日(月) 運動会バスケ練習① 6年 8:30-11:30
- ・ 25日(水) 運動会バスケ練習② 6年 8:30-11:30

<8月>

- ・ 3日(金) 木次自主組織合同キャンプ
- ・ 4日(土) (上久野桃源郷)
- ・ 5日(日) 6年 PTA 活動 (16:00-21:00)
- ・ 18日~20日アルミ缶古紙回収 (PTA)
- ・ 19日(日) PTA 奉仕作業 (予備日 26日)
- ・ 21日(火) バスケ審判講習会 6年 8:30-12:00
- ・ 22日(水) 運動会バスケ練習③ 6年 8:30-12:00
- ・ 23日(木) 運動会バスケ練習④ 6年 8:30-12:00

【2学期の行事】

- ・ 8月28日(火) 2学期始業式
地域安全マップづくり (三新塔、新市)
- ・ 30日(木) 給食スタート

<9月>

- ・ 4日(火) クラブ 子どもの部屋
- ・ 7日(金) Pバレー壮行式 20:00
- ・ 9日(日) 出校日 お弁当の日
永井隆平和賞記念式典 (6年)
- ・ 10日(月) 振替休業日
- ・ 11日(火) 町内5年生交流会
委員会 子どもの部屋
- ・ 12日(水) 集金日
- ・ 16日(日) PTAバレー大会
- ・ 18日(火) 子どもの部屋
- ・ 22日(土) 木次っ子運動会
- ・ 23日(日) 運動会予備日
- ・ 25日(火) 振替休業日
- ・ 27日(木) 写生会

